今後の進め方

1 調査業務の進捗確認

	内容	進捗状況	
	地域の現状把握及び住民の活動実態の把握		
1	① 地域の現状把握		
	家島諸島における坊勢島の位置づけや人口動態、産業構造・就業構造、	16- 15 7	
	日常生活に関連する施設の分布状況など、地域の現状について整理する。	作成済み	
	② 住民の活動実態の把握	(資料2)	
	既存の調査結果などに基づき、坊勢島居住者の日常生活における活動(通		
	勤・通学、日常的な買い物、定期的な通院など)の実態を整理する。		
	航路の現状把握		
	姫路港~坊勢島航路のサービス水準(便数、ダイヤ)、使用船舶の状況、	佐 己汶7,	
2	利用者数の経年推移、便ごとの利用状況など、姫路港〜坊勢島航路の利用	作成済み	
	実績について整理する。	(資料2)	
	また、実態から把握できる航路の必要性、重要性について整理する。		
	アンケート調査による航路利用実態の把握		
3	利用者に対するアンケート調査を実施し、姫路港〜坊勢島航路の利用者	作成済み	
	の属性、利用目的、行き先、利用頻度、利用にあたっての問題点などを把	(資料2)	
	握する。		
	経営診断		
	運航会社である坊勢輝汽船㈱の財務状況や収支状況、収支の内訳につい		
4	て整理し、経営状況について分析する。また、これまで運航していた坊勢	未	
	汽船㈱及び輝観光から得られる情報を元に平成30年度、31年度の収支		
	状況、実績等について整理する。		
	検討課題の整理		
5	以上に示した現状把握の結果に基づき、姫路港〜坊勢島航路の現状と問	未	
	題点を整理するとともに、航路の運航を維持するために解決すべき課題を	714	
	整理する。		
	航路改善計画及び生活交通確保維持改善計画の策定		
	姫路港〜坊勢島航路を継続して運航するために、あるいは航路の収支を		
6	改善するため、適切な航路のサービス水準(便数・ダイヤ、運賃など)と	未	
	実施すべき施策を具体化する。		
	その結果を航路改善計画としてとりまとめる。それを踏まえて生活交通確		
	保維持改善計画案を作成する。		
	坊勢島〜家島航路の補助制度算定方法の移行整理		
7	坊勢島〜家島航路について、姫路市離島航路補助金交付要綱第3条第1	未	
	項に係る補助金の算出について、地域公共交通確保維持改善事業費補助金 交付要綱第30条に定める補助対象経費により算出できるよう整理する。		
	文刊要綱第30余に足める補助対象経貨により昇田できるより登理する。 地域協議会の開催等		
	地域協議会の開催等 検討に当たっては、地方公共団体(兵庫県、姫路市)、交通事業者(坊勢		
8	横的にヨたりては、地方公共団体(共庫県、姫路市)、父通事業有(切劣) 輝汽船㈱、坊勢渡船)、国(神戸運輸監理部)、住民等で構成する協議会を	進行中	
	輝八船への労役船が、国(伊戸運輸監理部が、住民寺で構成する協議会を 3回程度開催する。この協議会の補助及び委託業務に係る資料作成。		
	9 四性反刑惟りる。 ニツ 励職云 ツ 佃 助 及 い 安 託 耒 務 に 怵 る 頁 材 干 风 。		

2 今後の進め方

(1) 航路診断

現況調査やアンケート調査結果を用いて、航路にどのような問題があるかを明らかにする。

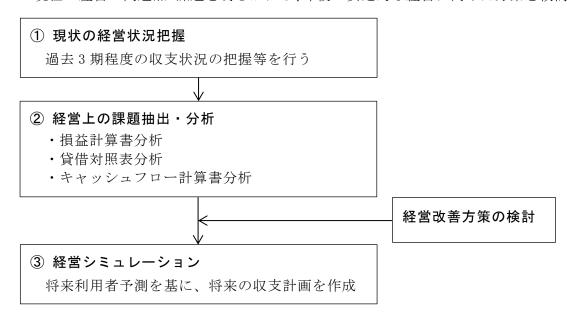
年間利用者数の増減を把握するとともに、将来の利用者数の予測も行う。

問題点の視点・具体例

- 就航率、安全性
- ・利用者数の推移(増減)、将来利用者数の予測
- ・便ごとの利用者数と船舶規模の妥当性検証
- 船内環境
- ・二次交通(路線バス・コミバスとの接続の有無)

(2) 経営診断

現在の経営の問題点・課題を明らかにし、今後の安定的な経営に向けた方策を検討する。



(3) 航路改善方策の検討

経営を改善するための方策をとりまとめる。

方 針	具体例							
経費削減	・需要に応じたダイヤ、便数による合理化							
	・船員、事務職員数、人件費等の適正化							
	・保険料等の諸経費の見直し							
・運賃の見直し								
	・運転資金調達方法の見直し等							
利用者拡大	・観光との連携							
	・定住人口の増加策							
	・他の交通手段との結節(路線バス・コミバスなど) 等							

(4) 航路改善計画及び生活交通確保維持改善計画の策定

(1) \sim (3) の検討を踏まえ、航路改善計画及び生活交通確保維持改善計画を策定する。

計画名	内 容						
航路改善計画	(1) ~ (3) をとりまとめたもの						
生活交通確保維持改善計画	補助申請に必要な書類(別紙1)参照)						

3 必要なデータ類

提供主体	種別	データ等
・坊勢輝汽船㈱ ・坊勢汽船㈱ ・輝観光	定期航路	以下、過去3年間(平成30、令和元年,2年度)、月別 ・使用船舶 ・運行回数 ・運航距離 ・収入 ・利用者数(大人乗船を1、小児は0.5とする) ・燃料費 ・手荷物数と収入 ・小荷物数と収入 ・損益計算書 ・貸借対照表 ・キャッシュフロー計算書 ・損益計算書内訳 ・各科目内訳 ・店費内訳

4 スケジュール

項目		令和2年度												令和3年度			
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4-6	7-9	10-12	1-3	
協議会	①事業計画の承認			•													
	②調査中間報告(現状把握)								•								
	③調査中間報告(経営診断)									•							
	④姫路市離島航路補助要件の承認									•							
	⑤航路改善計画の承認										•						
	⑥成果報告書の報告 生活交通確保維持改善計画の承認										•						
調査事業委託契約					_												
事業	アンケート調査							_									
	航路診断(現状把握)																
	経営診断																
	航路改善計画策定										_						
生活交通確保維持改善計画策定																	
生活交通確保維持改善計画提出													_				